

SD

No.33

2025・春
専門校だより

岡山県立北部高等技術専門校

Senmonkou Dayori No.33 Spring 2025



《北部高等技術専門校》

INDEX

訓練生からのメッセージ	1
トピックス	2
校長のひとりごと	3



訓練生からのメッセージ

～訓練を振り返って～

木下 永遠さん

電気設備科

入校のきっかけは、「電気はなくなることがない仕事」と聞き、電気に関する技術を身につけたいと思ったからです。入校前は、授業についていけるか不安もありましたが、丁寧に基礎から教えてもらえるので難しいけれど頑張りました。

高校時代は同級生しか友達がいませんでしたが、専門校では様々な年代の方がいるので年上の方とも仲良くなれました。第一種電気工事士の試験勉強も、落ちるかも

なぁと思いながらも、クラスの方々と一緒に頑張ることで合格きました。

修了後は、電気設備業へ就職予定です。仕事を通して成長していくみたいです。



山口 慶人さん

木工・デザイン科

黙々とする手作業やものづくりが好きで、両親に勧められて入校しました。

上達したと思うのは、刃物（手工具）の使用方法です。微妙な力加減が重要で、木の表面を強く削れば下地がでたり、均等に削れなかったり・・・整理箱を作製した時、引き出しの角の木組みや削る調整が何度もやっても上手くいかず苦労しました。1年間、コツコツと作業を繰り返し重ねることで日々上達を感じています。



片岡 洋子さん

定年を迎え、何の仕事にも就かない自分が想像できず、まるで運命かのように人手不足の介護現場へと繋がる当科へ入校しました。

当初、「介助する」介護技術を中心に学ぶと思っていましたが、社会福祉の制度など学科も多く学びました。また、利用者を觀察する、利用者の尊厳を大切にする等の介護の奥深さを知りました。訓練生生活はとても新鮮！色々な世代や経験の違う方々との新しい出会いがありました。一緒にワイワイ楽しく学生気分で、毎日新しい事を学ぶことで精神的にも若くなったかな。最近イキイキしているねと言われます。

『あなたに介護してもらって良かったよ』と言われるように、私もやりがいを感じながら働いていきたいと思います。

藤本 純也さん

建物設備サービス科

設備や電気に関する知識を勉強したいと思い入校しました。

訓練は、「恥ずかしいと思わず聞けよ」と言われ、疑問をすぐに解決できる環境です。また、訓練生は年上や様々な経験の方々で、新たな知識や挨拶・礼儀など大人になると教われないことも教わり、初心に返った気持ちです。

実技で、ミリ単位のシビアな数字を守らず「ちょっとじゃけん大丈夫か」と甘い気持ちで進めると、後々全てやり直しとなります。お客様からお金を頂くのであれば、

もっと勉強しないと！
と日々思うようになりました。

修了後は、設備関係の会社へ就職します。
学び続けることを大切にしていきたいです。

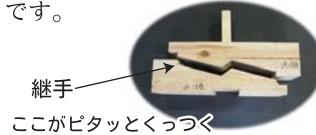


守屋 順平さん

木造建築・再生科

自宅のリフォームを見て、大工仕事に興味を持ちました。入校のきっかけは、担当の大工さんが専門校で技術を学んだと知り、まずは技術を基礎から身につけようと思ったからです。

手工具を使ったこともない状態から始めましたが、継手・仕口（2つ以上の部材を組み合わせて接合した部分）で、基準となる線を描き、組んだ時ピタリと合った時は嬉しさを感じました。専門校は、失敗を成功にかえるまで挑戦できるところが良いです。失敗しても修正し、何度も繰り返すことで技能の習得ができている実感があります。修了後は、建築関係で学んだことを活かしていきたいです。



ケアサービス科



専門校トピックス

はじめての介護職支援セミナー &ケアサービス科見学会

津山公共職業安定所主催で介護のお仕事に興味のある方や職業訓練の受講に興味のある方を対象に2月7日にセミナーを開催し、16名の方が参加されました。

岡山県福祉人材センターや社会福祉法人日本原荘の担当者の方から介護の仕事や現場の状況などをご説明いただき、ケアサービス科の見学と車椅子や着替えの介助などの体験をしていただきました。



訓練生作品展示販売会 技能フェア を開催しました

「技能フェア」を2月13日に開催しました。木造建築・再生科と木工・デザイン科の訓練生が製作した作品約20点を展示販売しました。木のぬくもりと手作りならではの魅力を感じていただき、お気に入りの作品を抽選によりご購入いただきました。

また、訓練科紹介コーナーでは、パネル展示をご覧いただきました。

多くの方々が来場され、笑顔でご覧いただいたことは、今後に向けての励みとなりました。



訓練生が製作した第79回国民スポーツ大会冬季大会のアイスホッケー会場で使用したペナルティボックスも展示しました。



© 岡山県「ももっち」

校長の ひとりごと

前号で書きました散歩の記事の初日の出は、元旦の天気がよく、拵むことができました。（路面が凍っているところがあり少し怖かったです）さて、10年前というと！平成27年（2015年）は何があったのか調べてみると、「東京オリンピックのメイン会場の新国立競技場の設計と、エンブレムのデザインの見直し決定」、「国際会議で地球温暖化対策の国際枠組みパリ協定を採択」、「北陸新幹線の長野－金沢間開業」など。スポーツでは「ラグビーW杯で、日本が1次リーグ初戦で南アフリカを破る歴史的勝利」、「プロ野球で柳田選手と山田選手がトリプルスリー（打率3割、30本塁打、30盗塁）達成」、「大相撲の横綱白鵬が歴代最多となる33回目の幕内優勝で大鵬の記録を塗替え」など。岡山県では「おかやまマラソンの第1回大会開催」など。

10年前にどんなことがあったか、なかなか覚えていないですが、調べてみればそんなことがあったのか思い出します。今年にも10年後はやってきます。その頃、専門校ではどんな訓練をしているだろうか、修了生の皆さんはどうな活躍をしているだろうかと思いを馳せながら「ひとりごと」を終わります。

校長 大西 崇司



令和7（2025）年度 委託訓練生募集

北部高等技術専門校では、校内で実施する電気設備科などの施設内訓練の他に、民間教育訓練機関等に委託して校外で行う「委託訓練」を実施しています。令和7年6月から10月開講予定のコースは次のとおりです。

希望される方は、本校又はハローワークにお問い合わせください。

開講月	訓練コース	訓練実施委託先 訓練場所	訓練 期間	定員	訓練スケジュール			
					募集開始	募集締切	訓練開始	訓練修了
R7年 6月	I T 活用基礎科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15名	4月1日	5月7日	6月4日	9月3日
R7年 9月	パソコンワーク初級科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15名	7月1日	8月12日	9月2日	12月1日
R7年 9月	総務・経理事務科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	5か月	15名	8月1日	9月3日	9月30日	2月27日
R7年 10月	パソコンワーク初級科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15名	9月1日	10月1日	10月28日	1月27日